

地域おこし協力隊 活動レポート vol.54

問 政策推進課 本6階
☎ 0287-23-8793

🌸 報告者：林田 恭三朗 (移住定住担当)

新年あけましておめでとうございます。

大田原市地域おこし協力隊の林田です。大田原に移住して2回目の新年を迎えました。この街での日々を通じて、多くの出会いと学びを得ることができた一年に心から感謝しています。昨年は、花火大会や地区のお祭り、マルシェといったさまざまなイベントに参加し、地域の皆さまの熱意や温かさに触れる機会に恵まれました。

また、地域で活躍されている方々取材し、その活動や想いをSNSで発信させていただきました。取材にご協力くださった皆さま、本当にありがとうございました。皆さまの情熱や努力に触れるたびに、「人」こそが大田原の一番の魅力だと改めて実感しました。今年は、この

「人」をテーマにした情報発信をさらに深め、地域の素晴らしさを広く届けていきたいと思ひます。「私の活動も伝えてほしい」「この人の魅力を発信してほしい」といった声がありましたら、ぜひお気軽に大田原市移住・定住交流サロンまでお知らせください。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



Instagram



なす風土記ものがたり vol.65

問 大田原市歴史民俗資料館
☎ 0287-98-2151

🔍 こうしんこう 庚申講

民間信仰の一つである庚申講の掛軸を紹介します。

庚申講は、旧暦で60日に一度めぐってくる庚申の日に仲間内で集まり、青面金剛しょうめんこんごうや猿田彦命さるたひこのみことなどの掛軸を掲げ、徹夜をして語り明かすのが一般的です。人間の身体の中には「三尸さんし」という虫がいて、庚申の夜、人間が寝ている間に身体から抜け出し、天帝にその人の罪を告げるといわれています。天帝は、その罪の内容によって寿命を縮めるなどの罰を与えるため、人々は三尸が身体から抜け出さないよう庚申の夜は徹夜をした…という奈良



青面金剛 (蛭田地区)

時代、仏教などとともに渡来した「道教」の思想に基づく信仰です。平安時代、貴族の間に広まり、その後武士階級にも取り入れられました。江戸時代になると庶民の間にも広がり、昭和40年代くらいまでは、どこの地域でも行われていたようですが、生活様式の変化や少子高齢化、近年ではコロナ禍の影響もあり、継続している地域は少なくなりました。

庚申講の内容や進め方は、集まりごとに異なるようです。当館には蛭田地区と下石上地区で使用されていた掛軸などが収蔵されています。



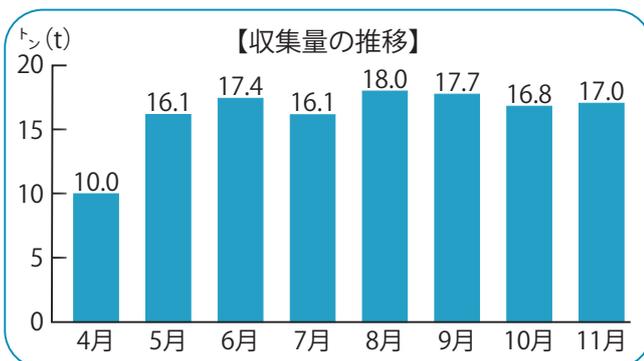
猿田彦命 (下石上地区)

知って得する暮らし情報 vol.42

問 生活環境課 本2階
☎ 0287-23-8706

🌸 容器包装プラスチックの収集状況について

昨年4月から分別収集が始まった容器包装プラスチックは、11月までの8か月間で、約129トン(1月あたり約16トン)が収集されました。本市のもやせのごみの量から算出した年間目標は、417トン(1月あたり約35トン)と



なっています。もやせのごみの減量と資源循環の推進のため、皆さまのより一層のご協力をお願いします。

● 大切なお知らせ

大田原市では、これまでに、ごみ袋にごみの処理料金を上乗せする「ごみ処理の有料化」を検討してきましたが、資源の分別を推進することで、実施時期を見送ってきました。

現在、「ごみ問題検討委員会」において、市のごみ処理行政の基本となる、次期ごみ処理基本計画の最重要課題として改めて検討をしています。ごみの減量にご協力をお願いします。

● 容器包装プラスチックの出し方

分別方法などの詳細は市HPをご覧ください。





大田原図書館からの お知らせ



大田原図書館 ☎0287-23-4560 通年 9:00～19:00
 黒羽図書館 ☎0287-59-0855 平日 9:30～18:30 (土・日・祝) 17:30 まで
 湯津上図書室 ☎0287-98-7037 通年 9:00～17:00

名称	場所	日時
ピノキオ おはなし会	大田原図書館 おはなしコーナー	1月5日(土)・19日(土)・2月2日(土) 14:00～
こどものつどい 出演：ガールスカウト		1月12日(土)・2月9日(土) 14:00～
にじいろ おはなし会	トコトコ大田原 3階つどいの広場	1月28日(火)・2月25日(火) 10:45～
おひさま ぼかぼかの会	しんとみ子育て 支援センター	1月10日(金)・2月14日(金) 11:00～
コアラ おはなし会	黒羽図書館 2階 視聴覚室	2月9日(土) ※1月はお休みです。 11:00～

こんにちは。大田ワラオです。
今年もよろしくお祈りします。



* 今月のおすすめ図書 *

『おもちのたいそう』 いもと ようこ / 作絵

二つのおもちがたいそうをはじめます。かたい体がだんだん温まってきて、のびのびしていると、とってもかわいいあるものになっちゃうよ。

『アロマテラピー外来が教えるメディカルアロマ&ハーブのセルフケア事典』 菅野 かおり / 著

体や心の不調などの症状別に、アロマとハーブティーを使ったセルフケアを紹介している本です。ホッと癒されたい時におすすめの一冊です。

休館日のお知らせ ※生活カレンダーにも掲載

【大田原図書館】

1月1日(水)・1月6日(月)・1月17日(金)
1月20日(月)・2月3日(月)

【黒羽図書館】

1月1日(水)～1月3日(金)・1月14日(火)
1月17日(金)・1月27日(月)・2月10日(月)

【湯津上庁舎図書館】

1月1日(水)～1月3日(金)・1月6日(月)
1月17日(金)・1月20日(月)・2月3日(月)



那須野が原ハーモニーホールからのお知らせ



☎0287-24-0880

チケット発売情報

ハーモニーホールフェスティバル 舞踊のつどい

- 日時 2月11日(火・祝) 14:00開演
- 会場 小ホール
- チケット
▶全席自由200円
▶高校生以下無料(要入場券)
※小学生以上の入場となります。
- 出演
▶花柳みつぎ会 ▶藤間流 舞の会
- 発売日 好評発売中



演劇講座第28回定期発表会 「朗読・語り芝居一四谷怪談・他」

- 日時 3月9日(土) 14:30開演
- 会場 小ホール
- チケット ▶全席自由500円 ▶小・中学生無料
(要入場券) ※小学生以上の入場となります。
- 講師 劇団らくりん座
- 友の会優先電話予約
1月23日(土)から
- 一般発売
1月25日(日)から



開館30周年記念事業／オーケストラ養成講座 那須フィルハーモニー管弦楽団 第26回定期演奏会

- 日時 3月16日(土) 14:00開演 ●会場 大ホール
- チケット ▶全席自由1,000円(友の会900円)
▶小・中学生無料(要入場券)
※小学生以上の入場となります。
- 出演 ▶指揮：西口彰浩(鹿沼市出身)
▶パイプオルガン：ジャン＝フィリップ・メルカールト
- 曲目 ▶C.ドビュッシー：牧神の午後への前奏曲
▶P.デュカス：交響詩「魔法使いの弟子」
▶J.ジョンゲン：オルガンと管弦楽のための協奏的交響曲 op.81
- 友の会優先電話予約 1月16日(土)から
- 一般発売 1月18日(日)から



自然観察館だより

TEL 0287-28-3251



休館日：毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）
■開館時間…9:30～16:30（入館は16:00まで）

■スポット展「昆虫と切手展」開催中

12月14日より「昆虫と切手展」を開催しています。

昆虫が描かれている世界の切手と、そのモデルとなった昆虫の標本を展示しています。ぜひお越しください。



■第8回・自然観察会「蛇尾川周辺探鳥会」開催報告

11月24日、大田原理科クラブおよび日本野鳥の会栃木県支部との共催で蛇尾川周辺の探鳥会を行いました。天候にも恵まれ、セキレイやアオサギなど全部で29種類の野鳥を見つけることができました。



■自然観察会：冬の蛇尾川周辺探鳥会参加者募集

2月中旬の蛇尾川近辺で、小さな春を見つけながら野鳥を観察してみませんか。

- 日時 2月15日(土) 9:00～12:00(雨天中止)
- 集合場所 龍城公園駐車場付近(旧大田原消防署跡)
- 対象者 どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

- 講師 刑部 節 氏(大田原市理科クラブ事務局長)
- 定員 15名(先着順)
- 費用 300円(野鳥の会会員100円、中学生以下無料)
- 持ち物 雨具、筆記用具、双眼鏡(お持ちの方はご持参ください)

●申込方法 1月11日(土)～2月11日(火)(祝) 9:30～16:00に電話または直接受付で申し込み

●その他 日本野鳥の会栃木県支部と大田原理科クラブとの共催



■第14回昆虫の絵コンクール作品展を開催

市内の保育園・認定こども園の園児から募集した昆虫の絵を展示します。

●日時 2月7日(金)～11日(火)(祝) 9:30～16:00(最終日は15:00まで)

●場所 ふれあいの丘体育館
※入賞作品を含めた全作品を展示します。

写真は5年度・年中児最優秀賞の作品です。



昨年の年中児最優秀賞作品

■臨時休館日

1月1日(水)～1月3日(金)、1月14日(火)(13日(月)(祝)の振替)

詳細は自然観察館HPをご覧ください

天文館だより

TEL 0287-28-3254



休館日：毎週月曜（祝日を除く）、祝日の翌日（日曜を除く）
■開館時間…13:30～21:00（入館は20:30まで）

★星空情報★

■火星を見よう 2年2か月ぶりの接近

夜8時頃になると東の空に赤く輝くひときわ明るい天体が火星です。その火星が2年2か月ぶりに地球に近づいています。その距離およそ9,600万kmです。

地球は太陽の周りを365日、火星はその外側を786日かけて公転しています。火星よりも公転速度が速い地球は、約780日ごとに火星に追いつき追い越します。この時2つの惑星は接近するのですが、いつも同じように近づくわけではありません。火星の公転軌道が楕円形であるために、近づいた時の距離が毎回違ってきます。今回は小接近です。



火星にはかつて表面に水があり、地下には今でも氷があるのではないかと考えられていて、生命体存在の可能性を含んだ天体です。さらに、火星に住もうという研究も始まっています。

やがて人類が降り立つ、そんな火星の姿を天文館の望遠鏡でぜひご覧ください。

★主なイベント(2月)★

①土星の環を見よう

●日時 2月1日(土)、2日(日) 17:10～18:00

●内容 15年に1度、土星の環が地球から見てほぼ平らになるので、まるで環がなくなったかようになります。珍しい土星の姿をこの機会に見てみましょう。

②月撮影会

●日時 2月9日(日) 20:10～21:00

●内容 ホームビデオカメラや一眼カメラで月の全景や迫力のクレーターを写真に撮ってみませんか。月齢11、満月まであと3日の月を撮影します。

③写真撮影会(M42 オリオン大星雲を撮ろう)

●日時 2月22日(土) 19:10～21:00

●内容 お手持ちのカメラでM42 オリオン大星雲を撮影します。鳥が羽を広げたような姿をカメラで捉えてみませんか。初心者の方大歓迎です。



■臨時休館日

1月15日(水)終日
1月16日(木)昼の部

詳細は天文館HPをご覧ください